

ヘルメットホルダーセット（いじり防止ボルト付属）取扱説明書

製品番号 08-01-0151

適応車種 汎用

弊社フロントブレーキマスターシリンダー (06-08-1169)
適応条件 クラッチマスターシリンダー (02-02-2103)
スタンダードクラッチレバー (02-01-0271) 装着車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

弊社取り付け確認車両一覧

ホンダ

- ・ ADV150 (KF38)
- ・ PCX HYBRID (JF84)
- ・ PCX (JF28) (JF56) (JF81) (JK05)
- ・ PCX150 (KF12) (KF18) (KF30)
- ・ PCX160 (KF47)
- ・ GROM (JC61) (JC75) (JC92)
- ・ ダックス 125 (JB04)
- ・ MSX/MSX125SF/MSX GROM (MLHJC92) ※ 1
- ・ モンキー 125 (JB02) (JB03) / タイモデル (MLHJB02) ※ 1
- ・ ZOOMER-X (JF52) / タイモデル (MLHJF62) ※ 1
- ・ APE50 TypeD (AC18) ※ 2
- ・ APE100 TypeD (HC13) ※ 2
- ・ XR50 Motard (AD14) ※ 2
- ・ XR100 Motard (HD13) ※ 2
- ・ マグナ 50 (AC13)
- ・ Dunk (AF74) (AF78)
- ・ CRF250RALLY (MD44) ※ 2
- ・ CRF250L (MD44) (MD38) ※ 2
- ・ CT125 (JA55) ※ 2
- ・ クロスカブ 110 (JA60) ※ 2

ヤマハ

- ・ XT250 セロー (B7C1) ※ 2

カワサキ

- ・ KSR110 (KL110A-000001 ~) ※ 2
- ・ KSR110PRO (KL110EEF) (JKAKL110EEDA88121 ~) ※ 2
- ・ Z125PRO (BR125H) ※ 2
- ・ D-TRACKER125 (LX125D-A00001 ~) ※ 2
- ・ KLX125 (LX125C-A00001 ~) ※ 2

中国ヤマハ

- ・ XTZ125 (LY0J) ※ 1、※ 2
- ・ YB125SP (JYN125-3F) ※ 1、※ 2

中国スズキ

- ・ GN125-2F ※ 1、※ 2

※ 1: 車両は、日本に正規輸入されている車両では無い為、予期せぬ仕様変更が行われても、把握する事が出来ません。

また、製造ロットや仕向け地の違いにより、車種名が同一であっても関連する部品が異なる可能性もあります。

このような事から、上記車種への取り付けは参考情報としてお考え下さい。

※ 2: フロントブレーキマスター側（右側）のみご使用頂きます。左側のホルダーの形状が異なり取り付け出来ない車両になります。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、取り付けピッチが 32mm となっていますが、ハンドルパイプ、ブレーキマスターシリンダーを変更している場合、干渉し取り付け出来ない場合があります。
- ◎当製品は、盗難防止の防犯性を高める為にいじり防止ボルトを採用しています。専用工具を付属しているので大切に保管して下さい。
- ◎弊社製ナックルガードと同時装着する事が出来ない場合があります。

～特徴～

- ブレーキマスターシリンダーやクラッチレバーホルダーに取り付けるヘルメットホルダーです。
- 当製品は、いじり防止ボルト採用で盗難防犯性を高めています。
- いじり防止ボルトは、ステンレスを採用し、退色や錆びの心配がありません。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

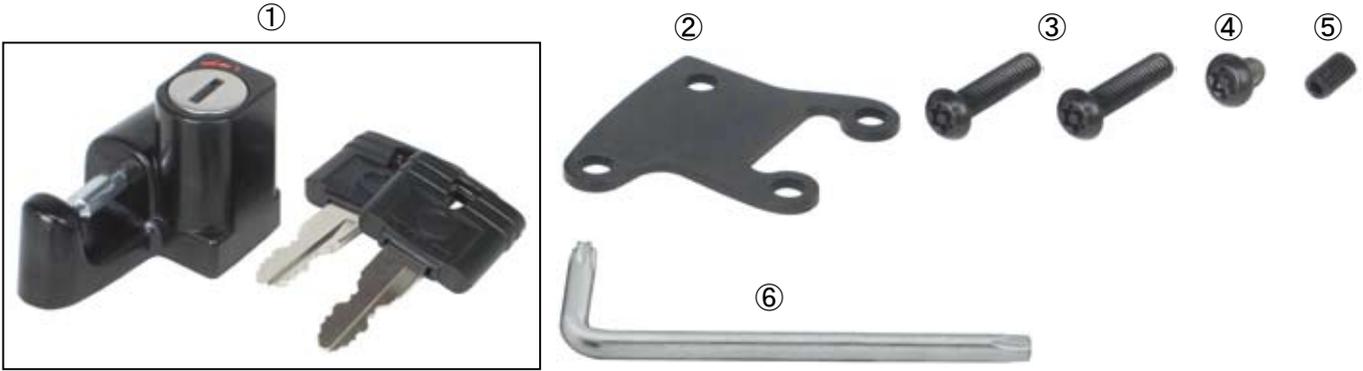
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
- 走行前にはヘルメットホルダーには、ヘルメット等は、必ず外して下さい。走行の妨げになります。（事故等に繋がる恐れがあります。）
- 当製品は、ヘルメットホルダーですのでそれ以外の用途で使用しないで下さい。（破損及び事故に繋がる恐れがあります。）
- 当製品のヘルメットホルダーにヘルメットを掛ける際は外装類に干渉しない様注意して御使用下さい。（破損及び傷等が付く恐れがあります。）

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
 ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
 ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ヘルメットホルダー（鍵2ヶ付）	1	00-00-2156
2	ヘルメットホルダーステー	1	
3	ボタンヘッドスクリュー 6x25（いじり止め）	2	00-00-0952（2ヶ入り）
4	ボタンヘッドスクリュー 6x8（いじり止め）	1	00-00-0951（2ヶ入り）
5	セットスクリュー 6x10	1	00-00-0950（4ヶ入り）
6	T型いじり止めトルクスレンチ TH30（いじり止め対応）	1	

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○①ヘルメットホルダーに⑤セットスクリュー 6X10 にネジロック剤を塗布し規定トルクで締め付けます。

推奨ネジロック剤：LOCTITE271

▲注意：⑤セットスクリューを締め込み過ぎると①ヘルメットホルダーが破損する恐れがあります。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 セットスクリュー 6x10
 トルク：1.5N・m (0.15kgf・m)

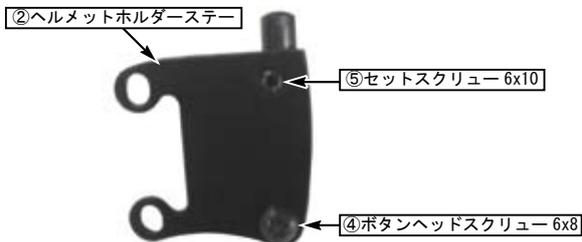


○①ヘルメットホルダーの上に②ヘルメットホルダーステーを乗せ、④ボタンヘッドスクリュー 6X8（いじり止め）にネジロック剤を塗布し規定トルクで締め付けます。

推奨ネジロック剤：LOCTITE271
 （ネジロック剤を塗布する事で防犯性を高めます。）

※フロントブレーキマスターシリンダー側にヘルメットホルダーを固定する作業になります。
 L側にヘルメットホルダーを固定する際は、下記の作業を参考にし行って下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ボタンヘッドスクリュー 6x8
 トルク：8N・m (0.8kgf・m)



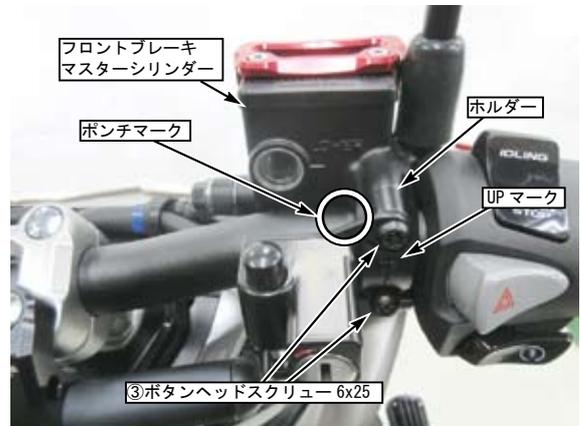
○ブレーキマスターシリンダブラケットのボルトを取り外します。

▲注意：この時ブレーキマスターシリンダーを脱落するので保持して下さい。周囲の外装パーツに干渉しない様になります。

○ハンドルのポンチマークにフロントブレーキマスターシリンダーを合わせ取り付ける。ホルダーのUPマークを上側に向け③ボタンヘッドスクリュー 6x25（いじり止め）に②ヘルメットホルダーステーを通し③ボタンヘッドスクリュー 6x25（いじり止め）を取り付け、上から先に規定トルクで締め付けます。

（取り付けのポンチマークが無いハンドルの場合は、レバーポジションを調整し③ボタンヘッドスクリュー 6x25（いじり止め）上から先に規定トルクで締め付けます。）

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ボタンヘッドスクリュー 6x25
 トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○ステアリングを左右に切り何も干渉しない事を確認します。

▲警告：必ず走行時にはヘルメットホルダーには何も掛けない様にして下さい。事故に繋がる恐れがあります。